


つばやき・プチ歴史 (れきし)

国際交流センターからのつばやき

職員しよくいんのつばやき

 たかさき



我が家わがやでは 久しぶりひさに ホームステイの 受け入れうけいれを しました。16年前ねんまえに 主人しゆじんが 「ホストファミリーをしよう!」と 家族かぞくを 驚かせてから、今回こんかいでもう12人目にんめになります。今年6月ことしがつには タイの 大学生だいがくせい、10月がつには 中国人ちゆうごくじんの 大学院生だいがくいんせい 2人とも、とても 日本語にほんごが上手じょうずな お嬢さんじょうさんでした。我が家わがやに来た 学生がくせいは 皆、 「お母さんかあ」と 呼んでくれて、私わたしも 本当ほんとうの 娘むすめのように 楽しく おしゃべりや 料理りようりを します。3月11日がつにちの 地震じしんの時、自国ときに 帰国きこくした 友人ゆうじんたちが 電話でんわや メールを たくさん くれました。国際交流こくさいこうりゆうの 素晴らしさすばらしさを 実感じっかんしています。

水戸市みと在住しざい 外国人がいこくじんのつばやき オレリー・ノエルさん <フランス出身しゅっしん>

海外かいがいに住む時すときは、いつも、新しい文化あたらふんかや言葉ことばに 順応じゆんのうする 必要ひつようがあります。5年前ねんまえに 日本にほんに来た時きとき、日本の 習慣しゅうかんに 慣れようなと 一生懸命いっしょうけんめいで、最後さいごには とてもハイブリッドな (色々なものが混ざった) 生き方いきかたを 身につけました。食べ物たもの・洋服ようふく・習慣しゅうかん、そして言葉ことばさえも、日本にほんとフランスの ミックスになったのです。日本人にほんじんではないけど、もう、純粋じゆんすいなフランス人じんでもありません。私わたし、お医者さんいしやに行ったほうが 良いいですか!?



水戸の歴史 ~ 徳川齊昭と偕楽園 ~

10月号がつごうでは、第9代 水戸藩主 徳川齊昭だいたい みとはんしゆ とくがわりあきが、藩士はんし (藩に仕えた武士) の教育きやういくのために 「弘道館」を建てた という 話はなしを しましたね。齊昭なりあきは、弘道館こうどうかんで 修行しゆぎやうする藩士はんしのために、休養きゆうやうできる場所ばしょも 作りつくました。それが、「偕楽園かいらくえん」です。その名前なまえには、「人々と 偕ひとひとに (一緒に) 楽しめる場所たのばしょにしたい」という 齊昭なりあきの 想おもいが 込められています。偕楽園かいらくえんと、金沢の「兼六園かなざわ けんろくえん」と、岡山の「後楽園おかやま こうらくえん」は、「日本三名園」として 有名ゆうめいです (=特に 優れた景色けしきを持つ、三つの日本庭園)。また、偕楽園かいらくえんは、その隣となりの干波公園せんばこうえんなどと 面積めんせきを 合わせると、約300ヘクタールで、世界せかいで2番目に 広い 都市公園としこうえんとして 有名ゆうめいです (1番は ニューヨークにある セントラルパーク)。

公益財団法人 水戸市国際交流協会

〒310-0024 水戸市 備前町 6-59

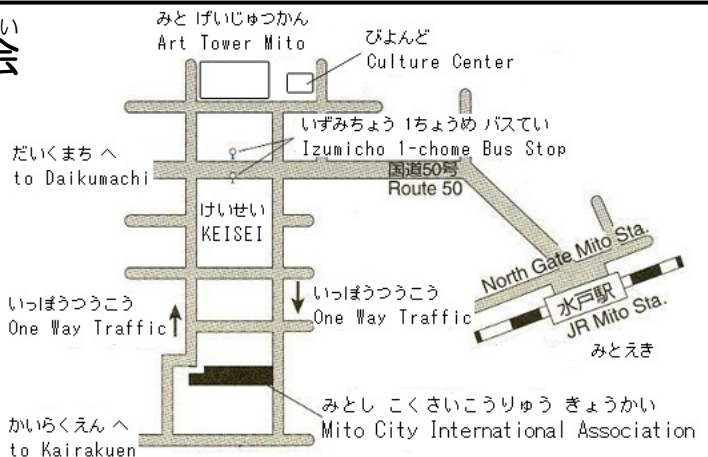
tel 029-221-1800 fax 029-221-5793

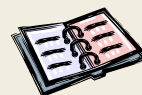
mail mcia@mito.ne.jp

HP http://www.mitoic.or.jp

休館日: 月曜日、祝日

Culture Pot MITO への
ご意見・ご要望、お待ちしております!





Culture Pot MITO

CONTENTS

- 【イベント】常陸秋そばフェスティバル/大洗あんこう祭/くろばね朝市/紅葉を楽しむましょう/どようサロン
- 〈お知らせ〉外国人相談窓口/国民健康保険料(11月の支払いは11/30しめきり)
- 【せいかつ】保育所・保育園に入るための手続き
- 【とくしゅう】暖かく過ごすには?/七五三/大掃除/つぶやき・写真など募集中!
- 【その他】職員をつぶやき
水戸市在住外国人をつぶやき
水戸がもっと好きになる♪プチ歴史

▼写真: 10月8日 水戸市国際交流センターでの国際交流パーティー



水戸市国際交流協会では、水戸市に住む外国人の方にわかりやすい生活情報をとどけるため、毎月、生活情報紙「Culture Pot Mito」を作っています。

「Culture Pot Mito」は、水戸市をひとつのpot(つぼ)に例えて、その中にたくさんのculture(文化)が入っているような、多文化共生の社会をイメージした言葉です。この情報紙が、みなさんの生活で役に立ち、水戸市をもっと好きになるきっかけになることを願っています。

※ 多文化共生の社会 = 国・言葉・文化のちがう人たちみんなが住みやすい社会